

福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（9月7日18時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
滞留水の水位 (9月7日16時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P. + 850 mm未満)	O.P. + 3,212 mm (9月7日7時から28 mm上昇)	O.P. + 2,936 mm (9月7日7時から14 mm下降)	—
	タービン建屋水位	O.P. + 2,754 mm (9月7日7時から2 mm上昇)	O.P. + 3,184 mm (9月7日7時から22 mm上昇)	O.P. + 2,768 mm (9月7日7時から13 mm下降)	O.P. + 2,802 mm (9月7日7時から12 mm下降)
	原子炉建屋水位	O.P. + 3,875 mm (9月7日7時から8 mm上昇)	O.P. + 3,231 mm (9月7日7時から25 mm上昇)	O.P. + 2,815 mm (9月7日7時から14 mm下降)	O.P. + 2,837 mm (9月7日7時から11 mm下降)
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	O.P. + 3,595 mm (初期値からの増加量4,812 mm, 9月7日7時から3 mm上昇) O.P. + 2,822 mm (初期値からの増加量3,548 mm, 9月7日7時から16 mm上昇) O.P. + 4,267 mm (床面からの水位471 mm, 9月7日7時から1 mm上昇)		
滞留水の移送状況		1号機	2号機	3号機	4号機
		—	—	3号機タービン建屋地下 →集中廃棄物処理施設(高温焼却炉建屋) 移送実施中 (8月24日10時38分～)	—
		5・6号機 —			
水処理設備の運転状況	セシウム吸着装置 : 7月17日10時02分～ 停止中 第二セシウム吸着装置(サリー) : 9月4日13時20分～ 運転中 淡水化装置(逆浸透膜) : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置(蒸発濃縮) : 水バランスをみて断続運転				
その他特記事項	・9月6日13時40分～9月7日12時49分 2号機タービン建屋東側に設置されているウェルポイント(バキュームによる強制的な排水設備)からの汲み上げ水を2号機タービン建屋へ移送。9月7日12時49分～13時33分 汲み上げ水の移送先を2号機タービン建屋から2号機立坑Bへ切替。9月7日13時33分 移送先を2号機タービン建屋に再切替し、移送実施中。 ・9月7日13時1分～13時3分 2号機立坑B内の滞留水を2号機タービン建屋へ移送。これにより、2号機立坑B内の滞留水移送が終了。				

・水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。